

平成29年7月20日
資料：富山河川国道事務所
配布先：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

平成28年度完成の優良工事及び業務の事務所長表彰について (お知らせ)

富山県内（一部岐阜県内を含む）事務所所管平成28年度完成の優良工事等について、別紙のとおりと決定しましたのでお知らせ致します。

なお、表彰式（事務所長表彰）については、下記のとおり予定しています。
また、当日は局長表彰の披露も併せて行います。

記

○富山河川国道事務所

1. 日時：平成29年7月24日（月） 10：00～
2. 場所：ゴルフアートとやま TEL（076）431-1113

○黒部河川事務所

1. 日時：平成29年7月24日（月） 14：00～
2. 場所：黒部河川事務所 2F 会議室 TEL（0765）52-1122

○立山砂防事務所

1. 日時：平成29年7月25日（火） 9：00～
2. 場所：立山砂防事務所 会議室 TEL（076）482-1111

○利賀ダム工事事務所

1. 日時：平成29年7月24日（月） 14：00～
2. 場所：利賀ダム工事事務所 会議室 TEL（0763）33-4701

○神通川水系砂防事務所

1. 日時：平成29年7月25日（火） 14：00～
2. 場所：神通川水系砂防事務所 会議室 TEL（0578）82-1220

○伏木富山港湾事務所

1. 日時：平成29年7月24日（月） 14：00～
2. 場所：伏木富山港湾事務所 大会議室 TEL（076）441-1901

(問い合わせ先)

- 富山河川国道事務所 工事品質管理官 金川 亨
076-443-4701 (内線302)
- 黒部河川事務所 副所長(技術) 吉田 俊康
0765-52-1122 (内線204)
- 立山砂防事務所 副所長(技術) 金子 秀樹
076-482-1111 (内線204)
- 利賀ダム工事事務所 副所長(技術) 岡田 茂彦
0763-33-4701 (内線204)
- 神通川水系砂防事務所 副所長(技術) 吉村 明
0578-82-1220 (内線204)
- 伏木富山港湾事務所 副所長(技術) 武田 均
076-441-1901 (内線12)

平成28年度完成優良工事等 事務所長表彰（富山県関係）

| 区 分 | 事 務 所 名 | 選定数 | 備 考 |
|-------------------|------------|-----|---------|
| 優良工事 | 富山河川国道事務所 | 2 | P 3 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| | 利賀ダム工事事務所 | 1 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 1 | |
| | 伏木富山港湾事務所 | 1 | |
| 優良維持修繕工事 | 富山河川国道事務所 | 2 | P 1 1 ~ |
| 優良業務委託 | 富山河川国道事務所 | 1 | P 1 4 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 2 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 2 | |
| 優良建設技術者 (工 事) | 富山河川国道事務所 | 3 | P 1 8 ~ |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| 優良建設技術者 (業務委託) | 富山河川国道事務所 | 3 | P 2 3 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 2 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| | 利賀ダム工事事務所 | 1 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 1 | |
| | 伏木富山港湾事務所 | 1 | |
| 優良下請負者 | 富山河川国道事務所 | 4 | P 2 9 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |

平成29年7月20日

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良工事]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 受注者名 | 工事場所 |
|----|------------|---|-----------------------|--------------------------|
| 1 | 富山河川国道事務所 | おやべがわ・ごうまたがわごうりゆうてんしより 小矢部川・合又川合流点処理その3工事 | おかべ 株式会社岡部 | 富山県小矢部市茄子島地先 |
| 2 | 富山河川国道事務所 | じょうがんじがわ・あさひごがん 常願寺川・朝日護岸その6工事 | ふちゆうこうぎょう 株式会社婦中興業 | 富山県富山市朝日地先 |
| 3 | 黒部河川事務所 | よしわらふくりがんでい 吉原副離岸堤 (No.142) その1工事 | はんさくぐみ 株式会社飯作組 | 富山県下新川郡 入善町吉原地先 |
| 4 | 立山砂防事務所 | H26-28 みずたにだい3こうさほうえんていほきょう 水谷第3号砂防堰堤補強工事 | いしぐるけんせつ 石黒建設株式会社 | 富山県富山市有峰、中新川 郡立山町芦峠地先 |
| 5 | 利賀ダム工事事務所 | つけかえしどう こうくのりめんたいさく 付替市道5工区法面对策工事 | となみこうぎょう 砺波工業株式会社 | 富山県南砺市 利賀村向山地先 |
| 6 | 神通川水系砂防事務所 | さほうえんていほきょうほか 砂防堰堤補強他工事 | ほうこうけんせつ 宝興建設株式会社 | 神通川水系砂防事務所管内 |
| 7 | 伏木富山港湾事務所 | ふしきとやまこう(ふしきちく)がんぺき(-14m)かいりょう 伏木富山港(伏木地区)岸壁(-14m)改良工事 | となみこうぎょう 砺波工業株式会社 | 高岡市伏木万葉ふ頭 |
| | | | | |

| | | | |
|------|--|------|---------------------------|
| 受注者 | 株式会社岡部 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 稲積 欣治 | 工期 | 平成28年7月1日 ～ 平成29年3月30日 |
| | 富山県南砺市祖山39 | 請負金額 | 237,546千円 |
| 工事名 | 小矢部川・合又川合流点処理 その3工事 | 工事場所 | 富山県小矢部市茄子島地先 |
| 工事内容 | <p>小矢部川右支川合又川合流点処理事業について、築堤護岸等の整備を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築堤盛土 V=12,050m³ ・大型ブロック張 A=2,185m² ・根固ブロック工 N=410個 ・構造物撤去工 1式 ・仮設工 1式 ・法面整形 A=6,940m² ・植生工 A=2,440m² ・付属物工 1式 ・田面復旧工 1式 | | |
| 選定理由 | <p>合流点処理事業完了工事として、非出水期での限られた工期の中で、隣接工事と搬入路等調整を図りながら、事業完了・地元への借地返還までの全体工程を見据えた工程管理のもとで施工を行ったものである。</p> <p>事業初年度工事から借地田面に存置されていた仮築堤盛土8,500m³について、本工事で全量再利用するための施工計画、効率的な土運搬計画、及び降雪期前までの借地田面復旧までの工程計画を立案するとともに、築堤盛土の品質向上・工程短縮のための新技術に取り組み、当初計画工程に対し早期に工事を完了させた。</p> <p>また、耕作地借地や田面復旧のための地元調整、地元漁師から意見徴収しながらの河床整正仕上げ、女性目線での現場環境整備や安全点検に取り組み、地域から公共工事に対する理解を得た中で無事故で工事を完了させた。</p> <p>若手技術者育成や現場環境改善、情報化施工など、担い手確保の取り組みに対する意識が高い。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|----------------------------|
| 受注者 | 株式会社 婦中興業 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役社長 竹内 茂 | 工期 | 平成28年7月12日 ～ 平成29年2月28日 |
| | 富山県富山市婦中町速星478番地 | 請負金額 | 76,788千円 |
| 工事名 | 常願寺川・朝日護岸その6工事 | 工事場所 | 富山県富山市朝日地先 |
| 工事内容 | <p>常願寺川朝日地区急流河川対策について、河床低下が進行し、水衝部となって堤防の決壊が懸念される朝日地区に根継護岸を整備するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護岸工 <ul style="list-style-type: none"> 基礎工 L=80m、 法覆護岸工 練石張 A=524m² 根固めブロック N=274個、 羽口工 1式 ・仮設工 1式 | | |
| 選定理由 | <p>常願寺川は標高3000mの立山連峰から約56kmで日本海に到達する日本を代表する急流勾配河川であり、出水時には洪水のエネルギーで河岸が浸食され決壊に至る恐れのある区間である。工事を非出水期である10月から2月まで実施するため、漁協や遊漁者代表と調整するなど限られた工期の中で全体を見据えた工程管理を行い施工を行ったものである。出水期における河川切回し計画や工期短縮のための施工計画を立案するとともに、多量の湧水に備えた掘削面の保全や濁水の発生防止など安全や環境保全のための創意工夫に取り組み、無事故で工事を完了させた。</p> <p>また、内水ではサケ類の遡上、海域ではホタルイカの漁期など関係者との調整を行い、インターネット上では継続的に工事の進捗を空撮写真で広報するなど地域との信頼関係を築き公共工事への理解を深め、学生や子供たちへの広報活動を活発に行い建設業のイメージアップに貢献し苦情無く工事を完了させた。</p> | | |

| | | | |
|------|---|------|-----------------------------|
| 受注者 | 株式会社飯作組 | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | 代表取締役 沼田 眞保 | 工期 | 平成28年2月26日 ～ 平成28年11月30日 |
| | 富山県下新川郡入善町五十里250番地 | 請負金額 | 273,132千円 |
| 工事名 | 吉原副離岸堤(No142)その1工事 | 工事場所 | 富山県下新川郡入善町吉原地先 |
| 工事内容 | 海域基礎工 捨石(200～1,000kg/個) 11,043m ³ 捨石均し(±30cm) 3,920m ² 、(±50cm) 830m ² 被覆ブロック運搬・据付(20t) 225個 根固めブロック運搬・据付(3t) 91個 アスファルトマット(t=10cm) 1,883m ² 海域本体工 ブロック運搬・据付(48t) 270個 | | |
| 選定理由 | <p>本工事は新規の副離岸堤工事である。工事箇所は、海上作業が主であるため作業可能時期が限定されており、海象状況にも影響を受けやすいほか、積出基地の利用等隣接する副離岸堤工事と密な工程調整が必要であった。</p> <p>工事期間中は、台風等波浪の影響により不稼働日数が多かったが、経験に基づく適切な資材調達と施工体制を確保するとともに、他工事との協議や工程調整、地域及び漁業関係者への工事説明資料や調整を的確に行い、トラブルも無く余裕をもって工期内に工事を完成させた。また、各施工段階の随所で創意工夫を取り入れ、副離岸堤としての品質向上を図った。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 石黒建設株式会社 | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | 代表取締役 善木 則夫 | 工期 | 平成27年 3月 5日 ～ 平成28年10月31日 |
| | 福井県福井市西開発3丁目301番地1 | 請負金額 | 278,111千円 |
| 工事名 | H26-28 水谷第3号砂防堰堤補強工事 | 工事場所 | 富山県富山市有峰、 中新川郡立山町芦峠寺地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、常願寺川の立山カルデラ内に設置されている水谷第3号砂防堰堤(昭和38年完成)について、土砂流出等による摩耗等によって劣化が著しいことから、砂防堰堤としての機能保持を図るため、既存砂防設備(本堤、副堤等)の補強を行う工事である。</p> <p>・砂防土工1式、コンクリート堰堤工1式、砂防堰堤付属物設置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事の施工箇所は、脆弱な崩壊堆積物が多量に堆積し、少量の降雨でも土石流や土砂崩壊等の発生が危惧され、かつ落石の危険性が伴うなど、非常に厳しい現場条件である。また、作業期間は5月中旬から10月末までに限られ、生活は閉鎖された山間僻地での合宿しながらの工事であった。</p> <p>このような厳しい条件のもとで、本工事においては既設堰堤の健全な部分を利用して補強する工事であることから、既設堰堤の損傷や劣化具合を判定し、コンクリートの新規打設部と既設部の一体化を図るなど、的確な判断と高度な技術が必要とであった。本工事においては精度の高い出来形を確保したほか、厳しい現場条件のなかで独自の工夫を図るなど、作業の効率化、安全施工に取り組み、工期内に無事故で工事を完成させた。</p> | | |

平成28年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

5

| | | | |
|------|---|------|----------------------------|
| 受注者 | 砺波工業株式会社 | 事務所名 | 利賀ダム工事事務所 |
| | 代表取締役社長 上田 信和 | 工期 | 平成28年3月19日 ～ 平成28年12月5日 |
| | 富山県砺波市中央町3番21号 | 請負金額 | 105,732千円 |
| 工事名 | 付替市道5工区法面对策工事 | 工事場所 | 富山県南砺市利賀村向山地先 |
| 工事内容 | 本工事は、利賀ダム建設に伴い湖面下に埋没する市道の付替工事として山腹を13,270m ³ 掘削し、法面对策工として鉄筋挿入工 1,578m及び植生基材吹付工 1,640m ² 等を施工した改良工事である。 | | |
| 選定理由 | 工事現場は、山間地にあり急峻で狭隘な法面のため、重機などの転落災害の危険が著しく安全対策が重要であった。また、周辺の自然環境に配慮する必要が生じたため工事が一時中止となり着工が約1ヶ月遅れた。これらの問題を解決するため現場に即した工法を提案し、安全対策や工程管理など適切に施工し工期内に無事故・無災害で完成させた。 | | |

平成28年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

6

| | | | |
|------|---|------|----------------------------|
| 受注者 | 宝興建設株式会社 | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | 代表取締役 上北 一久 | 工期 | 平成28年7月26日 ～ 平成29年3月31日 |
| | 岐阜県高山市上宝町在家1538番地 | 請負金額 | 91,260千円 |
| 工事名 | 砂防堰堤補強他工事 | 工事場所 | 神通川水系砂防事務所管内 |
| 工事内容 | 砂防土工(掘削V=1,800m ³ 埋戻しV=1,100m ³) コンクリート堰堤工(コンクリートV=660m ³ 型枠A=650m ²) 仮設工(仮締切工 仮水路 作業ヤード整備 運搬処理) 運搬路等補修工 1式 管内施設整備工 1式 温水管補修工 1式 雑工 1式 | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、神通川水系砂防事務所管内全域を対象とする工事である。主な工事内容としては、砂防施設及び工事用道路の維持補修等であり、災害発生時には、迅速かつ確実な対応が求められ、また、現場が多岐に渡ることから現場管理等にも特段の配慮が必要な工事である。</p> <p>今回、施工したコンクリート堰堤工においては、「土石流に対する安全対策」と共に、活火山「焼岳」に近接する施工箇所となることから、「活火山噴火に対する安全対策」も必要な箇所であった。その為、火山活動の事前情報収集、有事の際の避難体制の準備等を行い、監理技術者として作業員に対する指導・教育を徹底して行ったことにより、無事故で工事を完了し、良質な目的物を完成させたことは、他の工事の模範となることから推薦するものである。</p> | | |

平成28年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

7

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 砺波工業株式会社 | 事務所名 | 伏木富山港湾事務所 |
| | 代表取締役社長 上田 信和 | 工期 | 平成28年 3月17日 ～ 平成28年11月30日 |
| | 富山県砺波市中央町3-21 | 請負金額 | 66,771千円 |
| 工事名 | 伏木富山港(伏木地区) 岸壁(-14m)改良工事 | 工事場所 | 富山県高岡市伏木万葉ふ頭 |
| 工事内容 | 撤去工 1式 (路盤材撤去、土砂撤去) 舗装工 149m (路床不陸整正転圧 1式、路盤 1式、コンクリート 1式、各種目地 1式) 復旧工 138m (クレーンレール基礎コンクリート嵩上げ 1式、クレーンレール嵩上げ 1式、 既設側溝隙間処理 1式) | | |
| 選定理由 | <p>当該工事は、供用中の岸壁での工事であり、荷役作業やクルーズ船寄港等に支障を与えないよう求められた。</p> <p>受注者はクレーンレールの復旧を5月上旬～8月中旬の指定期間内で施工を完了させる必要があったため、隣接する岸壁(-14m)の前年度工事完成区間や背後ふ頭用地で行われる荷役作業との調整による柔軟な工程管理の対応や技術提案及び施工時の創意工夫の実施により、指定期間内に品質も高く、かつ無事故で良好な施工を実施した。</p> <p>よって、本工事を優良工事として推薦する。</p> | | |

平成29年7月20日

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良維持修繕工事]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 受注者名 | 工事場所 |
|----|-----------|-----------------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1 | 富山河川国道事務所 | H27・28 黒部管内道路維持工事 くろべかんないどうろいじ | どうろぎじゅつ 道路技術サービス 株式会社 | 黒部国道維持出張所管内 |
| 2 | 富山河川国道事務所 | しょうがわていぼういじかんり 庄川堤防維持管理作業 | かわはらこうぎょう 川原工業株式会社 | 富山県高岡市、射水市、砺波市（庄川直轄管理区間） |
| | | | | |
| | | | | |

平成28年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 受注者 | 道路技術サービス株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 山本 光夫 | 工期 | 平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |
| | 富山県射水市橋下条527 | 請負金額 | 225,234千円 |
| 工事名 | H27・28黒部管内道路維持工事 | 工事場所 | 黒部国道維持出張所管内 |
| 工事内容 | <p>本工事は、黒部国道維持出張所管内(国道8号)の道路関係施設の補修と道路巡回を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装工 1式 ・排水構造物工 1式 ・防護柵工 1式 ・標識工 1式 ・雑工 1式 ・軽量盛土工 1式 ・構造物撤去工 1式 ・縁石工 1式 ・法面对策工 1式 ・道路付属施設工 1式 ・応急処理工 1式 ・道路巡回業務 1式 | | |
| 選定理由 | <p>広範囲に分散する施工箇所を、近隣地域で作業を行うよう工程調整し効率的に施工した。また防災点検業務やトンネル点検業務等との立会いにも積極的に加わってもらい、緊急を要す箇所についてはタイムラグが生じないよう迅速な処理に努めた。</p> <p>H27年度においては、国道8号入善黒部BP並行区間の入善町上野～魚津市江口間約12kmの旧道処理にあたり、富山県からの防護柵の新設・交換、側溝や縁石の補修等の多岐、複数にわたる修繕要望箇所を計画的に施工し、また、時間的な制約がある箇所では、新技術の活用や創意工夫を行い短時間で施工を完了させ、年度末までに完成させるなど、二年間無事故で工事を完成させた。その他、異常時巡回等、災害時の体制確保にも努めた。</p> | | |

平成28年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 川原工業株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 川原 和明 | 工期 | 平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |
| | 富山県射水市上条357番地の1 | 請負金額 | 110,700千円 |
| 工事名 | 庄川堤防維持管理作業 | 工事場所 | 富山県高岡市、射水市、砺波市 (庄川直轄管理区間) |
| 工事内容 | <p>本作業は庄川直轄管理区間の堤防等の維持管理を行うほか、出水時・地震時の河川巡視及び災害対策機械による内水排除を行う作業である。</p> <p>堤防維持管理作業:1式 出水時・地震時河川巡視業務:1式 内水排除作業:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本作業は庄川直轄管理区間の維持管理作業であり、緊急的な指示に対して迅速に対応し、指示に対しては臨機の工夫をもって望み、施工にあたっては管理コスト低減に繋がる提案を行った。</p> <p>出水時には、庄川の特性を反映した独自のマニュアルを活用して巡視を行い、迅速に被災状況を把握したほか、被災箇所の緊急復旧も速やかに実施した。</p> <p>通常の作業時においても河川管理施設の異常に気を配り、車両事故や野火等を発見・報告し、原因者の特定や速やかな処置に寄与した。</p> | | |

平成29年7月20日

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
 (富山県内関係事務所所管)

[優良委託業務]

| 番号 | 事務所名 | 業務名 | 受注者名 |
|----|------------|---|---|
| 1 | 富山河川国道事務所 | 平成28年度豊田新屋立体富山跨線橋(上り線)詳細設計業務 とよたあらやりつたいとやまこせんきょう(のほりせん)しょうさいせつけい | だいにっほんこんさるたんと 大日本コンサルタント株式会社 ほくりくしや 北陸支社 |
| 2 | 黒部河川事務所 | 平成26・27・28年度 宇奈月ダム管理支援業務 うなづき かんりしえん | 株式会社 MT |
| 3 | 黒部河川事務所 | 平成28年度 下新川海岸保全施設詳細設計業務 しもにいかわかいがんほぜんしせつしょうさいせつけい | とうきょうけんせつ 株式会社東京建設コンサルタント ほくりくしや 北陸支社 |
| 4 | 神通川水系砂防事務所 | 平成28年度神通川流域における土砂洪水氾濫対策検討業務 じんづうがわりゆういき どしゃこうずいはんらんたいさくけんとう | 一般財団法人 さぼう じ ぎしゅつ 砂防・地すべり技術センター |
| 5 | 神通川水系砂防事務所 | 平成28年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務 だいきぼどしゃさいがい たい ききかんりけいかくけんとう | 一般社団法人 さぼう せいびすいしんきこう 砂防フロンティア整備推進機構 |
| | | | |

平成28年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|----------------------------------|
| 受注者 | 大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 執行役員支社長 山本 信二 | 業務名 | 平成28年度豊田新屋立体富山跨線橋 (上り線)詳細設計業務 |
| | 富山県富山市願海寺633番地 | 工期 | 平成28年9月1日 ～ 平成29年3月24日 |
| | | 請負金額 | 95,688千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、一般国道8号富山外郭環状道路豊田新屋立体事業において、既設の富山跨線橋上り線(S58竣工)に現道交通(約43,000台/日)を確保しながらON, OFFランプを増設するための橋梁拡幅詳細設計であり、関連する8件の設計業務が同時に進む中で、課題や方針・条件等の共有を的確に行うことが必要な業務であった。</p> <p>詳細設計では、基準が異なる既設橋の拡幅設計において、既設の構造部材に対する耐荷重性能及び耐震性能の評価方法や構造の最適化、将来の維持管理等の課題に的確に対応し、合理的な設計成果として取りまとめたほか、複数の業務が同時に進行する中で、全業務を統括する中心的な役割を担い、早期の問題解決と円滑な業務遂行に貢献した。</p> | | |

平成28年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 受注者 | 株式会社 MT | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | 取締役社長 山澤 芳明 | 業務名 | 平成26・27・28年度宇奈月ダム管理支援業務業務 |
| | 富山県魚津市三田431番地 | 工期 | 平成26年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |
| | | 請負金額 | 233,118千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、ダム、貯水池及び関連施設等に関する操作、監視、データ監視、資料作成、情報連絡など、宇奈月ダムにおける管理業務の支援を行う業務である。</p> <p>宇奈月ダムは通常のダム管理に加え、排砂・通砂の対応が必要となり、これに対応した巡視や法面監視なども必要となっている。</p> <p>特に法面監視においては、有名な黒部峡谷鉄道(トロッコ電車)が貯水池の右岸側を走っていることから、排砂・通砂時の水位急低下に伴う法面監視が重要となっている。</p> <p>本業務の受注者は、貯水池内を日頃から監視する中で、法面の状況や観測計器の位置などを熟知しており、非常時においてより効率的で迅速な対応ができるような体制をとっており、業務として品質の高い内容であったことから高く評価できる。</p> | | |

平成28年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

3

| | | | |
|------|---|------|----------------------------|
| 受注者 | 株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社 | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | 支店長 矢田 弘 | 業務名 | 平成28年度 下新川海岸保全施設詳細設計業務 |
| | 新潟県新潟市中央区東大通1丁目 2番23号 | 工期 | 平成28年4月26日 ～ 平成29年3月24日 |
| | | 請負金額 | 22,777.2千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、H20.2の寄り回り波による被災から見直された計画波に対し、質量不足となる吉原地先既設離岸堤の補強詳細設計を行うほか、石田地先試験突堤の詳細設計等を行うものである。</p> <p>離岸堤の補強詳細設計では、既存ブロックと補強ブロックのかみ合わせによる安定性を確保しつつ、高波に対する背後地の安全性の確保、実際に施工可能な補強断面の設定、さらには海岸景観にも配慮するなど、複数の制約条件を満足する必要があった。これに対し受注者は、複数の補強断面方法に対し、水理模型実験により安定性、安全性、施工性、景観等の制約条件を満足しつつ経済性の高い最適断面を選定するなど、優れた設計を行った。</p> <p>また、突堤の設計では、全国的にも事例の無いサンドパック(ジオテキスタイル)を突堤の中詰材に活用した設計を行ったほか、施設計画の考え方や施工方法・コスト縮減等についてとりまとめ、円滑な関係機関協議の実施に貢献した。</p> <p>これら多岐にわたる検討項目について、的確な業務実施体制の確保と積極的な取り組み姿勢により、良好な成果を収めたことは高く評価できる。</p> | | |

平成28年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

4

| | | | |
|------|--|------|---------------------------------|
| 受注者 | 一般財団法人砂防・地すべり技術センター | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | 理事長 近藤 浩一 | 業務名 | 平成28年度神通川流域における 土砂洪水氾濫対策検討業務 |
| | 東京都千代田区九段南4-8-21 | 工期 | 平成28年 9月 7日 ～ 平成29年 3月29日 |
| | | 請負金額 | 30,132千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、神通川水系において、豪雨による土砂洪水氾濫に対して、今後の対策を検討するために必要となる土砂動態解析及び施設効果評価を行うことを目的に、国土技術政策総合研究所の提案する土砂流出解析手法に沿ったモデルを構築し検討を行ったものである。</p> <p>同受注者は、上記モデル検討・構築に加え、当該モデルを用い、土石流頻発溪流にて現在整備を進めている砂防堰堤群の検証を行い、効率的な施設配置、既存堰堤の改良等の技術的提案を取りまとめるなど、限られた時間の中、良好な成果を取りまとめたものであり評価できる。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構 | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | 理事長 亀江 幸二 | 業務名 | 平成28年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務 |
| | 東京都千代田区平河町2-7-4 | 工期 | 平成28年 4月15日 ～ 平成29年 2月28日 |
| | | 請負金額 | 20,293.2千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、神通川水系砂防事務所の大規模土砂災害発生時の緊急調査対象エリアにおいて、大規模土砂災害が発生した場合に市村および県、国の関係機関が適切に連携して対応を行えるよう、顔の見える関係を構築・強化し、当該地域の大規模土砂災害発生時における防災力を高めることを目的に、関係機関を一堂に会した合同防災訓練の企画・実施、それを通じた発災時における各機関の連携マニュアル(案)の検討等を行ったものである。</p> <p>上記の目的の達成のため、同受注者は「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会」並びに同協議会構成機関が中心に参加する合同防災訓練実施にあたり、大規模土砂災害時における連携マニュアル(案)、事前防災行動計画(案)等を検討し、事前に構成機関の意見・要望をアンケート等により把握した。その上で、関係機関の相互の役割を整理し、課題弱点を補完する現実的な連携方法として各機関共通の連携マニュアル等の提案、策定を行った。</p> <p>また、訓練参加者の大規模土砂災害への実態やその影響等の実感・知識不足といった課題への対応として、訓練前の事前説明会に併せて勉強会も開催し、大規模土砂災害への防災意識の高揚並びに基礎知識の習熟を図るなど高い成果を得ることができた。</p> <p>加えて、協議会会長である高山市長をはじめ、飛騨市長や白川村長からも、有事に備え、顔の見える関係構築ができたことと高評価を頂いているところであり評価できる。</p> | | |

平成29年7月20日

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[工事]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 受注者名 | 技術者名 |
|----|---------------|--|-----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | しょうがわ・てらつかはらちくていごが ん庄川・寺塚原築堤護岸その3工事 | うめもとけんせつこうぎょう 梅本建設工業株式会社 | あたく こうじ 安宅 浩司 (現場代理人) |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | じょうがんじがわ・あさひごが ん常願寺川・朝日護岸その6工事 | ふちゅうこうぎょう 株式会社婦中興業 | いわもと のりかず 岩本 憲和 (監理技術者) |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | こんごうかわぼしほかたいしんほきょう どうH28 金剛川橋外耐震補強等工事 | あさのこうぎょう 朝野工業株式会社 | さわだ かつし 澤田 勝志 (監理技術者) |
| 4 | 立山砂防 事務所 | H26-28 みずたにだい3ごうさぼうえんてい ほきょう水谷第3号砂防堰堤補強工事 | いしぐるけんせつ 石黒建設株式会社 | はった ひろき 笈田 寛樹 (監理技術者) |
| | | | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 技術者 | 安宅 浩司 (現場代理人) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 庄川・寺塚原築堤護岸その3工事 |
| | | 工事場所 | 富山県射水市寺塚原地先 |
| | 梅本建設工業株式会社 富山県南砺市野尻655番地 | 工期 | 平成28年4月1日 ～ 平成29年3月28日 |
| | | 請負金額 | 156,708千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は、庄川右岸5.2k～5.6k付近において、堤防嵩上げ工事を実施したものである。</p> <p>河川土工 掘削:3,000m³、盛土工:11,500m³ 法覆護岸工 石張工:252m²、植生工:5,150m² 付帯道路工 アスファルト舗装工:8,960m²、階段工:295m² 光ケーブル配管工 配管設置:767m、配線工:436m 仮設工:一式</p> | | |
| 選定理由 | <p>施工箇所は斎場や河川公園に隣接し、騒音・振動抑制や第三者への配慮が特に求められたが、関係者とのコミュニケーションを綿密にとって工程を調整し、円滑に工事を完成させた。</p> <p>また、情報化施工を積極的に活用して良好な出来形で工事を完成させたほか、その普及のためアウトドアセミナー等で説明員を努めるなど、新技術活用に対する取り組み意識が高かった。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|--|------|----------------------------|
| 技術者 | 岩本 憲和 (監理技術者) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 常願寺川・朝日護岸その6工事 |
| | | 工事場所 | 富山県富山市朝日地先 |
| | 株式会社 婦中興業 富山県富山市婦中町速星 478番地 | 工期 | 平成28年7月12日 ～ 平成29年2月28日 |
| | | 請負金額 | 76,788千円 |
| 工事内容 | <p>常願寺川朝日地区急流河川対策について、河床低下が進行し、水衝部となって堤防の決壊が懸念される朝日地区に根継護岸を整備するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護岸工 <ul style="list-style-type: none"> 基礎工 L=80m、法覆護岸工 練石張 A=524m² 根固めブロック N=274個、羽口工 1式 ・仮設工 1式 | | |
| 選定理由 | <p>常願寺川は標高3000mの立山連峰から約56kmで日本海に到達する日本を代表する急流勾配河川であり、出水時には洪水のエネルギーで河岸が浸食され決壊に至る恐れのある区間である。工事を非出水期である10月から2月まで実施するため、漁協や遊漁者代表と調整するなど限られた工期の中で全体を見据えた工程管理を行い施工を行ったものである。出水期における河川切回し計画や工期短縮のための施工計画を立案するとともに、多量の湧水に備えた掘削面の保全や濁水の発生防止など安全や環境保全のための創意工夫に取り組み、無事故で工事を完了させた。</p> <p>また、内水ではサケ類の遡上、海域ではホタルイカの漁期など関係者との調整を行い、インターネット上では継続的に工事の進捗を空撮写真で広報するなど地域との信頼関係を築き公共工事への理解を深め、学生や子供たちへの広報活動を活発に行い建設業のイメージアップに貢献し苦情無く工事を完了させた。</p> | | |

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 技術者 | 澤田 勝志 (監理技術者) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | H28金剛川橋外耐震補強等工事 |
| | | 工事場所 | 富山県下新川郡朝日町境地先 ～富山市岩稲地先 |
| | 朝野工業株式会社 富山県魚津市本新町27番5号 | 工期 | 平成28年3月1日 ～平成29年1月31日 |
| | | 請負金額 | 136,080千円 |
| 工事内容 | <p>富山河川国道事務所管内の3橋において、橋梁の耐震化及び長寿命化を行う工事である。</p> <p>【金剛川橋】 工場製作工 9t、支承取替工 10基、伸縮装置取替工 24.5m、 橋梁塗装工 36㎡、橋梁補修工 1式、仮設工 1式 他</p> <p>【岩稲橋】 工場製作工 3.6t、橋梁塗装工 20㎡、落橋防止装置工 9箇所、 横変位拘束構造 4箇所、仮設工 1式 他</p> <p>【雄峰大橋1(上り)】 工場製作工 6.3t、水平力分担構造工 6箇所、仮設工 1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>国道8号、41号と約70kmに点在する3橋梁における交通を確保しながらの耐震補強工事について、協議の影響で着手が遅れた橋梁もあったが、適正な工程管理や新技術や現場での創意工夫などにより工期内に無事故で工事を完成させた。金剛川橋や雄峰大橋では、既設構造物の過密な鉄筋の間にアンカーを打ち込むため、箇所毎にアンカーの配置が異なるブラケットを製作設置する難解な施工であったが、原寸大フィルム紙の活用により高精度の施工管理に努めた。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

4

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 発田 寛樹 (監理技術者) | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | | 工事名 | H26-28水谷第3号砂防堰堤補強工事 |
| | | 工事場所 | 富山県富山市有峰地先、 中新川郡立山町芦峯寺地先 |
| | 石黒建設株式会社 福井県福井市3丁目301番地1 | 工期 | 平成27年 3月 5日 ～ 平成28年10月31日 |
| | | 請負金額 | 278,111千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は、常願寺川の立山カルデラ内に設置されている水谷第3号砂防堰堤(昭和38年完成)について、土砂流出等による摩耗等によって劣化が著しいことから、砂防堰堤としての機能保持を図るため、既存砂防設備(本堤、副堤等)の補強を行う工事である。</p> <p>・砂防土工1式、コンクリート堰堤工1式、砂防堰堤付属物設置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、常願寺川中流域にある水谷第3号砂防堰堤は設置から約52年を経過し、過酷な自然条件等の環境から損傷が激しく、砂防堰堤としての機能を維持するための補強をおこなう工事である。当該技術者は、急峻で危険が伴う現場条件で約5ヶ月半という短い作業期間のなかで、工事の目的及び現場特性を十分に理解し、コンクリート打設時における安全設備等の工夫に取り組み、安全確保向上を図るなど、現場条件に即した創意工夫を現場で積極的に行い、無事故で余裕を持って工事を完成させた。この功績は高く、評価に値する。</p> | | |

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[委託業務]

| 番号 | 事務所名 | 業務名 | 受注者名 | 技術者名 |
|----|----------------|--|---|-------------------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | とよたしんやりつたいとやまこせんきょう 平成28年度豊田新屋立体富山跨線橋 (のぼりせん)しょうさいせつけい (上り線) 詳細設計業務 | だいにっほんこんさるたんと 大日本コンサルタント株式会社 ほくりくしや 北陸支社 | ほりうち かつお 堀内 克男 (管理技術者) |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | おおさわのとやまみなみどうろよびせつけいしゅうせい 平成28年度大沢野富山南道路予備設計修正業務 | にほんかいこんさるたんと 株式会社日本海コンサルタント とやましてん 富山支店 | やまざき しげかず 山崎 茂和 (管理技術者) |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | じんづうがわすいけいかせんせいひげいかく 平成27・28年度神通川水系河川整備計画 けんとう 検討業務 | にほんこうえい ほくりくむしよ 日本工営株式会社 北陸事務所 | こうそ じょういち 高祖 成一 (管理技術者) |
| 4 | 黒部河川 事務所 | うなづき かんりしえん 平成26・27・28年度 宇奈月ダム管理支援業務 | 株式会社 MT | しんはま みつはる 新濱 光晴 (管理技術者) |
| 5 | 黒部河川 事務所 | しもにいかわかいがんほぜんしせつしょうさいせつけい 平成28年度 下新川海岸保全施設詳細設計業務 | とうきょうけんせつ 株式会社東京建設コンサルタント ほくりくしや 北陸支社 | あさの ごう 浅野 剛 (管理技術者) |
| 6 | 立山砂防 事務所 | しらいわさぼうえんていほきょうたいさくひょうかけんとう 平成27年度 白岩砂防堰堤補強対策評価検討業務 | 一般財団法人 さぼう じ ぎじゅつ 砂防・地すべり技術センター | むかい けいじ 向井 啓司 (管理技術者) |
| 7 | 利賀ダム 工事事務所 | とが ちよすいちしゅうへんしゃめんかんそく 平成28年度 利賀ダム貯水池周辺斜面観測業務 | おうようちしつ ほくりくしてん 応用地質株式会社 北陸支店 | ちば しんいち 千葉 伸一 (主任技術者) |
| 8 | 神通川水系 砂防事務所 | じんづうがわりゅういき 平成28年度神通川流域における どしゃこうずいはんらんたいさくけんとう 土砂洪水氾濫対策検討業務 | 一般財団法人 さぼう じ ぎじゅつ 砂防・地すべり技術センター | かとう のぶあき 加藤 誠章 (管理技術者) |
| 9 | 伏木富山 港湾事務所 | ふしきとやまこう ふしきちく かんきょうちようさ 伏木富山港(伏木地区) 環境調査 | さんよう 三洋テクノマリン株式会社 なごやしてん 名古屋支店 | なかじま いちろう 中嶋 一郎 (管理技術者) |
| | | | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|----------------------------------|
| 技術者 | 堀内 克男 (管理技術者) | 事務所名 | 富山河川]国道事務所 |
| | | 業務名 | 平成28年度豊田新屋立体富山跨線橋 (上り線)詳細設計業務 |
| | 大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 富山県富山市願海寺633番地 | 工期 | 平成28年9月1日 ～ 平成29年3月24日 |
| | | 請負金額 | 95,688千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、一般国道8号富山外郭環状道路豊田新屋立体事業において、既設の富山跨線橋上り線(S58竣工)に現道交通(約43,000台/日)を確保しながらON、OFランプを増設するための橋梁拡幅詳細設計であり、関連する8件の設計業務が同時に進む中で、課題や方針・条件等の共有を的確に行うことが必要な業務であった。</p> <p>当該技術者は、本業務における課題を的確に捉え、類似事例の豊富な経験を基とした高度な専門技術と他分野の技術を駆使し、質の高い成果に取りまとめた。また、本立体事業に関連する複数の業務との連携を密に図り、全業務を統括する中心的な役割を担いながら早期の問題解決と円滑な業務遂行に貢献したことは評価に値する。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|---|------|----------------------------|
| 技術者 | 山崎 茂和 (管理技術者) | 事務所名 | 富山河川]国道事務所 |
| | | 業務名 | 平成28年度大沢野富山南道路 予備設計修正業務 |
| | 株式会社日本海コンサルタント 富山支店 富山県富山市二口町二丁目 5番地15田知本ビル内 | 工期 | 平成28年7月28日 ～ 平成29年3月17日 |
| | | 請負金額 | 28,382千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は国道41号富山高山連絡道路のうち大沢野南道路の延長8.2km区間において地元説明会による要望事項を反映した道路計画をとりまとめる業務である。当該技術者は、発注者並びに地元住民の要望を的確に把握し、課題に対する柔軟対応により双方の合意形成を図り、本成果をとりまとめることに尽力した。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

3

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 高祖 成一 (管理技術者) | 事務所名 | 富山河川]国道事務所 |
| | | 業務名 | 平成27・28年度 神通川水系河川整備計画検討業務 |
| | 日本工営株式会社北陸事務所 石川県金沢市駅西本町5丁目 1番43号 | 工期 | 平成27年4月29日 ～ 平成29年3月31日 |
| | | 請負金額 | 95,828千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、神通川水系河川整備計画の策定に向けた各種技術的な検討を行うとともに、各関係機関との協議に向けた資料作成等を行い、河川整備計画の策定に資するものである。</p> <p>検討に当たっては、河道計画、整備計画メニュー、実施手順等の多岐にわたる検討を一体的に実施するとともに、関係機関との協議事項を適確に反映させ、目標とするスケジュールに則り、進捗を図る必要があった。</p> <p>当該技術者は、十分な連携調整により、多様な部門の専門技術者を配した業務の進捗を図り、適確に業務を遂行した。また、これまで実施していない新たな手法による各種検討においては過去の植生調査結果等を活用した新たなアプローチによる河川環境の評価や、減災の観点も考慮した河川整備の内容、手順の点検などの場面で、優れた技術力を発揮した。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

4

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 技術者 | 新濱 光晴 (管理技術者) | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | | 業務名 | 平成26・27・28年度宇奈月ダム管理支援業務 |
| | 株式会社 MT 富山県魚津市三田431番地 | 工期 | 平成26年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |
| | | 請負金額 | 233,118千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、ダム、貯水池及び関連施設等に関する操作、監視、データ監視、資料作成、情報連絡など、宇奈月ダムにおける管理業務の支援を行う業務である。</p> <p>宇奈月ダムは通常のダム管理に加え、排砂・通砂の対応が必要となり、これに対応した巡視や法面監視なども必要となっている。</p> <p>特に法面監視においては、有名な黒部峡谷鉄道(トロッコ電車)が貯水池の右岸側を走っていることから、排砂・通砂時の水位急低下に伴う法面監視が重要となっている。</p> <p>本業務の管理技術者は、ダム管理技士の資格を有しており、ダムの管理業務に精通している。また、平成22年より宇奈月ダムの管理業務に従事しており、宇奈月ダムの操作規則等も熟知し、ダム堤体及び貯水池等の周辺設備においても十分な知見を有している。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

5

| | | | |
|------|--|------|----------------------------|
| 技術者 | 浅野 剛 (管理技術者) | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | | 業務名 | 平成28年度 下新川海岸保全施設詳細設計業務 |
| | 株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社 新潟県新潟市中央区 東大通1丁目2番23号 | 工期 | 平成28年4月26日 ～ 平成29年3月24日 |
| | | 請負金額 | 22,777.2千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、H20.2の寄り回り波による被災から見直された計画波に対し、質量不足となる吉原地先既設離岸堤の補強詳細設計を行うほか、石田地先試験突堤の詳細設計等を行うものである。</p> <p>離岸堤の補強詳細設計では、既存ブロックと補強ブロックのかみ合わせによる安定性を確保しつつ、高波に対する背後地の安全性の確保、実際に施工可能な補強断面の設定、さらには海岸景観にも配慮するなど、複数の制約条件を満足する必要があった。これに対し受注者は、複数の補強断面方法に対し、水理模型実験により安定性、安全性、施工性、景観等の制約条件を満足しつつ経済性の高い最適断面を選定するなど、優れた設計を行った。</p> <p>また、突堤の設計では、全国的にも事例の無いサンドパック(ジオテキスタイル)を突堤の中詰材に活用した設計を行ったほか、施設計画の考え方や施工方法・コスト縮減等についてとりまとめ、円滑な関係機関協議の実施に貢献した。</p> <p>本業務の管理技術者は、これら多岐にわたる検討項目について、的確な業務実施体制の確保と積極的な取り組み姿勢により、良好な成果を収めたことは高く評価できる。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

6

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 向井 啓司 (管理技術者) | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | | 業務名 | 平成27年度白岩砂防堰堤 補強対策評価検討業務 |
| | 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 東京都千代田区九段南4-8-21 | 工期 | 平成27年 9月17日 ～ 平成29年 3月24日 |
| | | 請負金額 | 44,237千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、立山砂防事務所管内の主要構造物である白岩砂防堰堤の機能保全のための管理基準や観測計画を検討するものであるが、白岩砂防堰堤はその地形条件や施工条件が他に事例の無い特殊であり、また、右岸岩盤においても他に事例の少ない斜面对策を行っており、検討には広範囲な知識と高度な技術力を必要とした。</p> <p>これに対し、既存のデータや学識者の意見を参考にしながら観測・調査計画を作成し、維持管理の基準検討に必要なデータの蓄積を実施した。また、補強対策を検討していくために必要な地下水の流れを把握する手法を提案するなど、高度な知識や技術力に基づく検討を行った。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

7

| | | | |
|------|--|------|----------------------------|
| 技術者 | 千葉 伸一 (主任技術者) | 事務所名 | 利賀ダム工事事務所 |
| | | 業務名 | 平成28年度 利賀ダム貯水池周辺斜面観測業務 |
| | 応用地質株式会社 北陸支店 支店長 田中 健吾 石川県金沢市神野町東108 | 工期 | 平成28年4月12日 ～ 平成29年2月28日 |
| | | 請負金額 | 24,624千円 |
| 選定理由 | <p>非常に数が多く、微少な変位の計測となる孔内傾斜計等観測作業で、安全管理や精度管理、工程管理、環境への配慮を行い、迅速で高い精度の観測を実施した。</p> <p>また積雪直前で現地条件の厳しい箇所での100m超の伸縮計設置が必要となった中、迅速に現地確認、仕様、数量確定、人員材料手配を行い、業務を完了させた。</p> <p>さらに孔内傾斜計観測孔のグラウトがゆるみ計測データの信憑性が損なわれている孔内傾斜計観測において独自の補正によりデータの有効利用を図った。</p> | | |

平成28年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

8

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 加藤 誠章 (管理技術者) | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | | 業務名 | 平成28年度神通川流域における土砂洪水氾濫対策検討業務 |
| | 一般財団法人砂防・地すべり技術センター 東京都千代田区九段南4-8-21 | 工期 | 平成28年 9月 7日 ～ 平成29年 3月29日 |
| | | 請負金額 | 30,132千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、神通川水系において、豪雨による土砂洪水氾濫に対して、今後の対策を検討するために必要となる土砂動態解析及び施設効果評価を行うことを目的に、国土技術政策総合研究所の提案する土砂流出解析手法に沿ったモデルを構築し検討を行ったものである。</p> <p>同技術者は、上記モデルに検討・構築に加え、当該モデルを用い、土石流頻発溪流にて現在整備を進めている砂防堰堤群の検証を行い、効率的な施設配置、既存堰堤の改良等の技術的提案を取りまとめるなど、限られた時間の中で、良好な成果を取りまとめたものであり評価できる。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 中嶋 一郎 (管理技術者) | 事務所名 | 伏木富山港湾事務所 |
| | | 業務名 | 伏木富山港(伏木地区)環境調査 |
| | 三洋テクノマリン株式会社 名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦15-22 | 工期 | 平成28年 4月25日 ～ 平成29年 3月24日 |
| | | 請負金額 | 17,280千円 |
| 選定理由 | <p>本調査は、伏木外港建設周辺海域の環境調査を実施し、過年調査結果との比較・分析を行うものである。</p> <p>受注者は調査の実施にあたり、発注者が提供する過年調査結果のほか、比較・分析を行う際に補完する公表データ(富山県:「公共用水域水質測定結果」、「水産情報システム」)などを使用し、分析結果の妥当性を確認した上で評価を行った。</p> <p>また、各現地調査実施後に速報として発注者へ随時報告を行うとともに、中間・最終報告の各段階における比較・分析結果のポイントを概要版として整理するなど工夫をこらし、良好な成果をあげた。</p> <p>よって、本技術者を優良建設技術者(委託業務)として推薦する。</p> | | |

平成29年7月20日

平成28年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良下請負者]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 元請負者名 | 下請者名 | 専門工事業 |
|----|---------------|---|-----------------------------|------------------------|---------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | おやべがわ・ごうまたがわごりゆうてんしより 小矢部川・合又川合流点処理その2工事 | たけざわけんせつ 竹沢建設株式会社 | せたくんせつ 勢田建設株式会社 | とび・土工工事業 |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | しょうがわ・てらつかはらちくていごかん 庄川・寺塚原築堤護岸その3工事 | うめもとけんせつこうぎょう 梅本建設工業株式会社 | 有限会社 しみずじゅうけん 清水重建 | とび・土工工事業 |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | こんごうかわはしほかたいしんほきょうとう H28金剛川橋外耐震補強等工事 | あさのこうぎょう 朝野工業株式会社 | 株式会社デーロス・ジャパン | とび・土工工事業 鋼構造物工事業 |
| 4 | 富山河川 国道事務所 | じょうがんじがわ・あさひごかん 常願寺川・朝日護岸その6工事 | ふちゆうこうぎょう 株式会社婦中興業 | じょうなんこうぎょう 常南工業株式会社 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 5 | 黒部河川 事務所 | よしわらふくりがんでい 吉原副離岸堤 (N○142) その1工 事 | 株式会社 はんさくぐみ 飯作組 | 株式会社 なかもとぐみ 中元組 | とび・土工工事業 |
| 6 | 立山砂防 事務所 | H28 ありみねかりゆうさがんさんぶく 有峰下流左岸山腹工事 | しんえいけんせつ 新栄建設株式会社 | せいわ 清和テック株式会社 | とび・土工工事業 |
| | | | | | |

[優良下請負者(専任技術者)]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 元請負者名 | 専任技術者名 | 専門工事業 |
|----|---------------|---|-----------------------------|---|---------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | おやべがわ・ごうまたがわごりゆうてんしより 小矢部川・合又川合流点処理その2工事 | たけざわけんせつ 竹沢建設株式会社 | せたくんせつ 勢田建設株式会社 はしもと けんいち 橋本 謙一 | とび・土工工事業 |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | しょうがわ・てらつかはらちくていごかん 庄川・寺塚原築堤護岸その3工事 | うめもとけんせつこうぎょう 梅本建設工業株式会社 | 有限会社 しみずじゅうけん 清水重建 なかがわ まさゆき 中川 昌之 | とび・土工工事業 |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | こんごうかわはしほかたいしんほきょうとう H28金剛川橋外耐震補強等工事 | あさのこうぎょう 朝野工業株式会社 | 株式会社デーロス・ジャパン つつみ けんいち 堤 健一 | とび・土工工事業 鋼構造物工事業 |
| 4 | 富山河川 国道事務所 | じょうがんじがわ・あさひごかん 常願寺川・朝日護岸その6工事 | 株式会社 ふちゆうこうぎょう 婦中興業 | じょうなんこうぎょう 常南工業株式会社 こいけ ひるなお 小池 宏尚 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 5 | 黒部河川 事務所 | よしわらふくりがんでい 吉原副離岸堤 (N○142) その1工 事 | 株式会社 はんさくぐみ 飯作組 | 株式会社 なかもとぐみ 中元組 せつだ としはる 節田 利晴 | とび・土工工事業 |
| 6 | 立山砂防 事務所 | H28 ありみねかりゆうさがんさんぶく 有峰下流左岸山腹工事 | しんえいけんせつ 新栄建設株式会社 | せいわ 清和テック株式会社 さかがみ りゅうし 坂上 龍士 | とび・土工工事業 |
| | | | | | |

下請負者等表彰

No.1

| | |
|--------|--|
| 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| 優良工事名 | 小矢部川合又川合流点処理その2工事 |
| 元請負者名 | 竹沢建設株式会社 |
| 下請負者名 | 勢田建設株式会社 |
| 主任技術者名 | 橋本 謙一 |
| 専門工事業 | とび・土工 工事業 |
| 選定理由 | <p>工程が厳しい中で、工事の制約や他工区との調整などがある中での施工であった。</p> <p>樋門条件護岸は、樋門本体工事完了後、ゲート工事とのヤードの調整を図りながら、6月20日の出水期前までに完了させた。</p> <p>付替河道工は、樋門条件護岸完了後からの施工であったが、10月着手の後続工事に支障が無いよう付替河道の切り廻しを完了させた。</p> <p>操作室整備工は、後続工事の運搬路前での施工であった。</p> <p>その中で、出来形・品質面でばらつきが少なく、規格値に対して概ね80%以内の施工がなされた。水路曲線部の止水性防護コンクリートでの工夫などで、品質的かつ、全体的な美観も優れている。</p> <p>また、工程短縮案として、残土運搬に重ダンプの使用や、仮切廻し水路の提案など創意工夫をもって施工にあたった。</p> |

下請負者等表彰

No.2

| | |
|--------|--|
| 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| 優良工事名 | 庄川・寺塚原築堤護岸その3工事 |
| 元請負者名 | 梅本建設工業株式会社 |
| 下請負者名 | 有限会社 清水重建 |
| 主任技術者名 | 中川 昌之 |
| 専門工事業 | とび・土工 工事業 |
| 選定理由 | <p>盛土工において、盛土条件の良い夏場に高水敷から上の盛土を行うために、高水敷にある水辺の楽校、公園施設等の交通安全及び粉塵対策が必要となり、施設利用者が多い9月末までの土日、祝祭日の作業を休止する工程となったが、その要望に対して重機台数、ダンプトラック台数及び人員確保等の適切な対応により工期内の完成に至った。</p> <p>また、それに伴って周辺環境への配慮として振動・騒音・粉塵対策などを元請会社と積極的に取り組んだほか、日々の高い安全意識により事故防止に努め、苦情・交通災害等無く円滑に施工を行うことができた。</p> <p>主任技術者は、情報化施工(自動追尾転圧締固めシステム)に習熟しており、元請会社との工程・施工性・品質向上における協議においても協力的であった。</p> <p>施工以外においても、情報化施工の見学会への協力、草刈り・清掃・ハゼ祭りなどの地域行事への積極的な参加により、地域コミュニケーションを通して、イメージアップを図ることができた。</p> |

下請負者等表彰

No.3

| | |
|--------|---|
| 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| 優良工事名 | H28金剛川橋外耐震補強等工事 |
| 元請負者名 | 朝野工業株式会社 |
| 下請負者名 | 株式会社デーロス・ジャパン |
| 主任技術者名 | 堤 健一 |
| 専門工事業 | とび・土工、鋼構造物 工事業 |
| 選定理由 | <p>当現場における課題であった、工程管理及び難解箇所（支取替）の施工方法において、優れた対応を行ない施工管理に大きく貢献した。</p> <p>【優れた工程管理】 工事の一部中止等により厳しい工期で施工する必要があった。 施工器具の工夫や施工班の増員をする等、積極的な工程短縮措置を行い、工期延期することなく工事を完了することができた。</p> <p>【難解箇所（支取替）の施工方法の工夫】 施工済支取替が今回施工する箇所（支取替）に非常に近接しているという問題があった。（クリアランス-3mm以内） その為、高い据付精度が絶対条件であった。 支取替据付器具やジャッキアップ管理に独自の工夫を行ない、据付高さを0mm～+2.5mmに収め、高い据付精度を達成することができた。</p> |

下請負者等表彰

No.4

| | |
|--------|---|
| 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| 優良工事名 | 常願寺川・朝日護岸その6工事 |
| 元請負者名 | 株式会社 婦中興業 |
| 下請負者名 | 常南工業株式会社 |
| 主任技術者名 | 小池 宏尚 |
| 専門工事業 | とび・土工 工事業、石工事業 |
| 選定理由 | <p>当社は、これまで40年以上の護岸工事で培ってきた高い技術力と機動力並びに熟練した多くの人材を有する協力会社である。</p> <p>本工事において、特に石張り護岸工では石材の調達・選定や配置、法面の通りなど、品質の確保や出来形への配慮、さらにコスト管理などの全てにおいて優秀であり、他の業者の模範となる企業であった。</p> <p>また、元請からの厳しい追加工事の要求に対しても誠意と熱意をもつて的確に対応し、現場の進捗に貢献した。</p> <p>さらに、本工事の災害防止協議会の副会長としても協力し、日々の安全施工サイクル活動(朝礼・体操・KY・機械等の点検・作業打合せ・安全巡視・整理整頓・片付け)を忠実に実行し、無事故で工期内に工事を完成した。</p> |

下請負者等表彰

No.5

| | |
|--------|--|
| 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| 優良工事名 | 吉原副離岸堤(No142)その1工事 |
| 元請負者名 | 株式会社飯作組 |
| 下請負者名 | 株式会社中元組 |
| 主任技術者名 | 節田 利晴 |
| 専門工事業 | とび・土工工事業 |
| 選定理由 | <p>本工事は、海上作業であり海象条件に大きく影響を受けるほか、別途発注の隣接する副離岸堤工事との工程調整を図りながらの副離岸堤工事である。</p> <p>工事期間中は、度重なる台風等波浪の影響により捨石均し及び海岸コンクリートブロック運搬据付作業の不稼働日数が多くなり工期内の完成が危ぶまれたが、起重機船2隻(300t吊、170t吊)を手配し、海岸コンクリートブロック運搬据付並びに捨石均しの施工順序、施工方法の工夫を積極的に提案し、効率的に海上作業を行い工程進捗確保に貢献した。</p> <p>また、上記の気象条件にもかかわらず、捨石均し(±30cm)を、専門技術者の豊富な経験と技術精度により規格値の80%以内に収め、良好な出来形となった。</p> <p>安全管理では、作業員全員が作業船上の墜落防止対策等、安全設備の改善を積極的に行い、工事の安全性向上への意識も高く、無事故・無災害で工事を完了した。</p> |

下請負者等表彰

No.6

| | |
|--------|---|
| 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| 優良工事名 | H28 有峰下流左岸山腹工事 |
| 元請負者名 | 新栄建設株式会社 |
| 下請負者名 | 清和テック株式会社 |
| 主任技術者名 | 坂上 龍士 |
| 専門工事業 | とび・土工工事業 |
| 選定理由 | <p>1.日々の安全活動において、元請け業者と連携を図りながら現場運営安全管理の向上に努め無事故で工事を終えた。</p> <p>2. 平均勾配60度を超える斜面を通過して到達する崩落斜面での作業条件のなか、技術者が中心となり、出来形や安全対策の向上をはかるため、元請け業者と密に打ち合わせを行い、法面作業に使用する器具や仮設設備に工夫を凝らすなど、作業員の負担軽減と出来高基準と安全対策の向上に努め、工程の短縮を図った。</p> <p>3.作業者の安全意識向上のために、実践的な訓練や安全教育を実践したほか、日々の安全活動を積極的に行うことにより、無事故で工事を終えることが出来た。</p> |